

平成 20 年生まれ

ねどし  
子年

# 今年の主役は私たち

明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひいたします。今年「子年」です。未来を担う子どもたちの中で子年生まれの方を紹介いたします。



菅野 巧真さん (訓小5年)



昨年の思いは、石垣島、西表島などを観光したことで夏休みにたくさん遊んだことです。今年6年生になるので、スポーツなどいろいろなことに挑戦してみたいです。

須野 颯介さん (訓小5年)



昨年の思いは、みんなと一緒に楽しく過ごせた宿泊学習です。今年、水泳少年団でバタフライと平泳ぎが泳げるようになること、大会で新記録を出せるようにがんばりたいです。

真壁 湊さん (訓小5年)



昨年の思いは、1年生から入団している野球少年団で全道大会に行き、レフトゴロを捕ったことです。今年も全道大会に行けるように、練習をがんばりたいです。

山田 泰輝さん (訓小5年)



昨年は、宿泊学習でみんなと宿泊したことが楽しかったので、思い出に残っています。今年6歳から続けている水泳で、バスタイムを出せるようにがんばりたいです。

長谷川 統万さん (訓小5年)



昨年の思いは、函館に行つて夜景を見たことです。とてもきれいでした。今年6年生になるので、サッカー少年団で、しっかりとサッカーをがんばりたいです。

齊藤 太さん (訓小5年)



昨年は、みんなで協力して行動した宿泊学習がとても思い出に残っています。今年6年生になるので、もっといろいろなことを学んでいきたいと思っています。

奥原 那奈子さん (訓小5年)



昨年の思いは、バレーボールの大会で、ずっと勝てなかったチームに勝つて優勝できたことです。今年チームを引っ張って、いけるように、練習をがんばりたいです。

風早 ゆいさん (訓小5年)



昨年の思いは、宿泊学習です。みんなといろいろなことをしたり、遊んだりして楽しかったです。今年、苦手な算数の勉強をがんばりたいです。陸上にも力を入れたいです。

## 訓子府の未来を

## 担う子どもたち

山川 杏紗さん (訓小5年)



昨年の思いは、夏休みに札幌の友達とルスツで楽しく遊んだことです。今年、スクールバンドのリーダーで行つて、金賞を取りたいです。

### 信頼される開かれた議会をめざし

訓子府町議長 須河 徹



明けましておめでとうございます。日頃から町議会に対するご理解とご支援に対し深く感謝申し上げます。

昨年は、基幹産業である農業が、春先は天候に恵まれ移植作業が順調に進みましたが、5月中旬の強風により直播でん菜が枯死してしまう被害がありました。

しかし、その後はまずまずの気象でやや干ばつ気味で推移したものの、各作物の収量は平年並みかそれを上回る年となり一安心しているところです。

さて、本町の財政状況につきましては、これまでの財政健全化の成果により改善されている状況にある一方で、消費税率の引き上げや依存財源である地方交付税が大きく減少しており、また、昨年、待望の新スポーツセンターがオープンし、多くの町民の皆さんに利用されておりますが、これら大型の事業で借り入れた起債の

償還が始まり、さらに今後も大型投資の事業が検討されております。

議会としては、執行機関を監視・評価する役割もあり、その責務・役割を果たすため、行政とともに知恵を絞りながら、町民の皆さんが安全で安心して住み続けられるまちづくりをめざしてまいります。

昨年の統一地方選では、全国的に議員のなり手不足が叫ばれている中、本町議会は、定数10人に対し、新人5人、現職8人の立候補があり、8年ぶりの選挙戦となりました。

また、昨年5月には元号が「令和」となり、新たな時代がスタートしましたが、議会も新たな体制で、議会基本条例に基づき「町民と向き合い信頼される開かれた議会」をめざし議会改革や活性化に努め、町民の皆さんの意見などを十分反映させることができるよう努力してまいります。

今後とも、町議会に対し皆さんのより一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、皆さんにとって、より素晴らしい実り多き年でありますように心よりご祈念申し上げます。

### すべての町民にやさしいまちづくり

訓子府町長 菊池 一春



皆さま、明けましておめでとうございます。昨年、本町においては、幸いにも大きな災害に見舞われることのない年となり、基幹産業である農業では、春先の強風により直播でん菜が枯死してしまう被害があったものの、その後はまずまずの天候に恵まれ、各作物の収量は平年並みかそれを上回る年となり、喜ばしく感じているところでございます。

昨年3月31日にはスポーツセンターが完成し、多くの方々にご来場され、華々しくオープンイベントを開催しました。オープン以降、町内外から大変多くの方々にご利用いただいております。健康意識の高まりを感じております。また、訓子府小学校スクールバンドが第40回全日本リコーダーコンテスト合奏の部で金賞を受賞、スポーツ部門では、KL野球少年団やバレーボール少年団、中学校女子バレーボール部が地区大会で優勝し全道大会などへ出場するなど、子どもたちの素晴らしい活躍が町民へ勇気と希望

を与えた年でありました。本町では、町民主体のまちづくりの実現に向けて「訓子府町まちづくり町民参加条例」と「訓子府町まちづくり推進会議条例」を制定、施行しました。これらの条例は、まちづくりへの町民参加を推進し、町民の皆さんが「住んでいて良かった」と思えるまちづくりをめざしていくものであります。

本年、訓子府町は大正9年に旧置戸村から分村し、開町100周年を迎えます。同時に町制施行70年の節目の年となります。町民の皆さんと共に、これまで歩んできた歴史を改めて振り返り、未来の人たちに誇りと希望を引き継いでまいります。

「平成」から「令和」へと元号が変わり、この改元と同時に私は町長として4期目の町制を担うことになりました。私が掲げた政策目標であります「すべての町民にやさしい町づくり、みんなで創る訓子府の元気」の歩みを止めることなく、今年も訓子府町は「町民こそが主役」「すべての町民にやさしい町づくり」をめざして、町民の皆さんの参加とお力添えをいただきながら、理想の町づくりにまい進してまいります。